

学校経営全体像

本校の教育目標

- 自ら人間性豊かに育つ生徒—
- ・自ら高い知性を磨く生徒を育てる
 - ・自ら豊かな情操を育む生徒を育てる
 - ・自ら逞しい心身を鍛える生徒を育てる

令和4年度 目指す生徒像 ～小学校と共有する「15の春の姿」

- ① 自らすすんで学びに向かい、自分の考えを表現できる生徒
- ② 人とかかわりの中で自他を愛し、思いやりあふれる生徒
- ③ 命を大切に、自らたくましい心身を鍛えようとする生徒

令和4年度 学校経営の重点

- 「自ら人間性豊かに育つ生徒」を育成するために(保護者・地域と連携して)
 - ⇒失敗を恐れずに、安心して様々なことに挑戦できる環境づくり【目指す生徒像①③】
 - ⇒自己を肯定し、多様な価値観を理解し、認め合う環境づくり【目指す生徒像②】
- そのためには、これからの授業は
 - ⇒「教師が教える」授業から「生徒が自ら主体的に学ぶ」授業へ【目指す生徒像①】

研究テーマ「自ら学びに向かい、自分の考えを伝え合う生徒の育成」 ～主体的・対話的な学びと評価の工夫改善の充実を通して～

- 1～3学年の数学、理科、英語でチームティーチング(TT)を行っており、基礎的基本的な知識・理解力の育成を図っています。
- 小中連携一貫教育推進事業のモデル校としての経験を生かし、校区の小学校と連携し様々な活動を行っています。特に新札幌わかば小学校とは、「めざす15の春の姿」を共有し、**小中一貫した教育課程の編成**を目指しています。今年度は、小中一貫・連携教員として本校保健体育科教諭が新札幌わかば小学校の5、6年生の体育を指導します。
- 「札幌らしい特色ある学校教育」の「雪」の取組に重点を置き、開校以来スキー学習を続けています。スキーでは少人数指導や技能別指導にも取り組んでいます。
- 小規模校の良さを生かした生徒理解と生徒指導の充実を目指しています。

校章のこころ



- 1 知性と情操と心身の調和のとれた円満な成
- 2 教師と保護者と地域住民の愛とその連帯

昭和56年11月1日制定

デザイン 佐々木 勇(初代教頭)

校旗



教職員と校務組織

教職員一覧

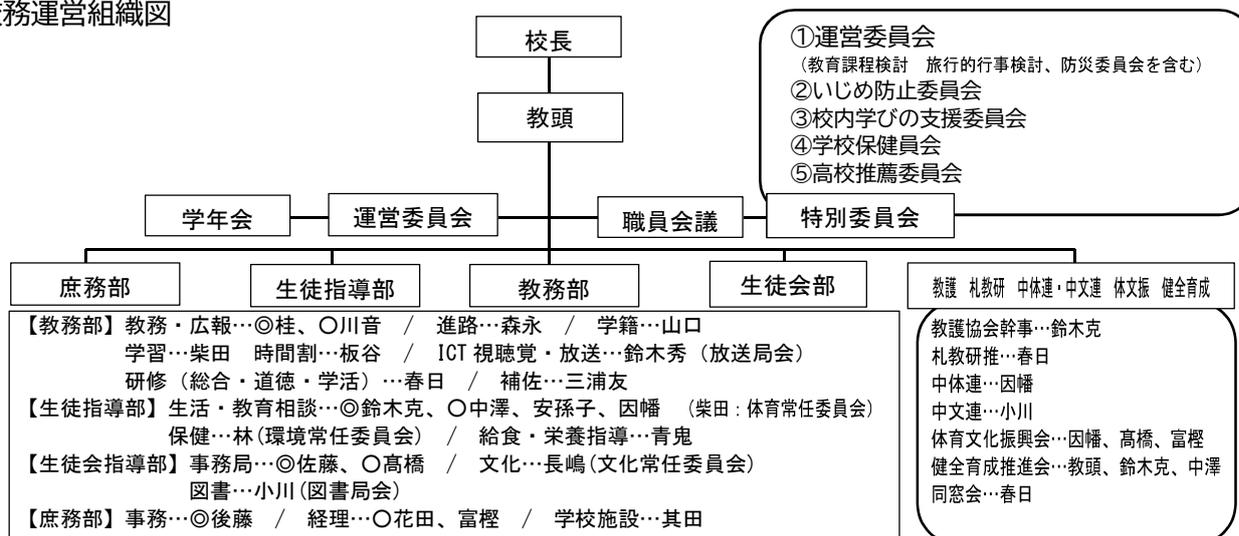
【校長】中山 勝喜 【教頭】三浦 雅美

(2022.04.27現在)

1 学年			在籍数	2 学年			在籍数	3 学年			在籍数
1 組	川音 元宏	社 会	30	1 組	板谷 則章	技・家	36	1 組	春日 毅史	英 語	36
2 組	高橋 翔太	国 語	30	2 組	鈴木 秀	理科・数学	37	2 組	中澤 宏佳	数 学	35
5 組	長嶋 里恵	特別支援	5	5 組	山口 雄	特別支援	5	5 組	因幡 拓哉	特別支援	3
所属	鈴木 克明 小川 紫織 青鬼 和恵	保健体育 美 術 栄養教諭	1学年計 65名	所属	佐藤 真弓 桂 英蔵 花田 清司	音 楽 英 国 語	2学年計 78名	所属	森永 幸夫 柴田 貴世* 安孫子 和典 林 晶子	理 科 保健体育 社会 養護教諭	3学年計 74名
事務職員	後藤 邦昭	学校司書	吉川 美紀	ALT (外国語講師)	アンドレ・モンソレ						
用務員	其田 実啓史	事務補助員	三浦 友未佳	スクールカウンセラー	石塚 誠之						
校務助手	富樫 奈緒子										
学びのサポーター	岡本 勉、奥山 寧々、新淵 歩美			相談支援パートナー	工藤 啓子						

* 小中一貫・連携教員

校務運営組織図



学校医

内科医	八戸 洋	あおば内科クリニック
歯科医	白井 純高	うすい歯科医院
眼科医	中野 貴文	中野医院
耳鼻科医	金澤 勲	おおやち耳鼻咽喉科クリニック
薬剤師	木村 礼志	クリオネ本社

学校評議員

土田 義也	青葉町自治連合会 会長
物井 榮美子	保護司 青葉町自治連合会 保健福祉部長
吉岡 敏幸	上野幌町内会 会長
唐原 元嗣	本校 PTA 会長
梶尾 美加子	新札幌わかば小学校 校長

部活動

男子バスケットボール	鈴木秀 (特別外部指導者: 坂本一明)	14
女子バスケットボール	春日	17
バドミントン	高橋、長嶋、柴田	38
陸上競技	因幡	17
野 球	中澤、鈴木克、其田	19
美 術	小川	16
合 唱	佐藤	22

部活動発足時の人数

PTA 役員

会 長	1-1	唐 原 元 嗣
副 会 長	3-2	山 口 浩 輝
副 会 長	3-1	吉 川 幸
副 会 長	1-2, 3-1	木 村 和 香 枝
副 会 長	教頭	三 浦 雅 美
書 記	3-2	菅 原 佐 枝 子
書 記	3-2	齊 藤 真 理
事 務 局 長	2-2	山 越 麻 希 子
事 務 局 次 長	教諭	佐 藤 真 弓
会 計	3-2	鈴 木 一 美
会 計	教諭	小 川 紫 織
会 計 監 査	2-1	丹 羽 智 代
会 計 監 査	2-1	中 田 陽 子
顧 問	校長	中 山 勝 喜

黎明



札幌市立青葉中学校

校歌 「若き日に」

作詞 阿部 順一

作曲 上元 芳男

一、原始の森に朝霧晴れて

黎明の空今明け初める

清新の気は校舎に満ちて

若き生命に希望は燃える

高き英知を共に学びて

未来を創る力磨かん

二、緑の丘に青葉すがしく

風かおる野に小草の咲けば

明るき校庭に歓喜溢れ

直き心に友情は結ぶ

清き思いを温め合いて

変わらぬ愛の情操育てん

三、遠き山脈紫紺に映えて

恵庭の頂白雲流る

弾むコートに血潮はたぎり

影しなやかに若さは躍る

築く世紀を心に秘めて

たけき身体と意志を鍛えん

あゝ わが青春を讀えずや

あゝ われらが母校に栄光あれ